

平成 29 年 5 月 1 日

教員の公募について

国立大学法人 三重大学
大学院生物資源学研究科長
〔公印省略〕

本研究科において、下記要領で教員を公募いたします。

1. 職名・募集人員

教授・1 名

2. 所属

生物圏生命科学専攻・海洋生命分子化学講座・海洋生物化学教育研究分野

3. 講座および教育研究分野の教育と研究内容

生物圏生命科学専攻海洋生命分子化学講座では、多様な海洋生物の生命機能の基礎的性質を化学的に解明するとともに、魚介類、藻類、海洋微生物などの海洋の生物資源の有効利用を目指し、それらの機能成分の分離と分析を行うことで、生物情報を集積しています。さらにそれらを素材として生化学的手法、遺伝子工学的手法により、機能性をもった食料資源や医薬品などの創出を目指し、そのために必要な分析技術、生化学、分子生物学に関する教育研究を行っています。

今回募集する海洋生物化学教育研究分野では海洋生物、特に海産大型藻類に含まれる生体成分の機能性の利活用を目指し、ヒトの健康維持に寄与する機能性成分の探索とその動態解析に取り組んでいます。また当該分野は、海産大型藻類の持続的生産・利用を目指し、その特異な生活環や生長・代謝特性や環境応答・適応の分子機構解析に取り組んでいます。これら研究活動で得られる知見・技術の社会への還元を目的として、食用あるいは未利用の海産大型藻類由来成分の生活習慣病予防効果や抗アレルギー効果の生化学的解析、海産大型藻類の生長・代謝や環境応答・適応の分子機構解析に関連する学理や技術の教育研究を行っています。

4. 担当予定授業科目

(学部) 水圏生物化学, マリンバイオテクノロジー実験 1, 応用生命化学概論, 生物圏生命科学概論, 卒業研究など

(大学院博士前期課程) 海洋生物資源化学特論, 海洋生物資源化学演習, 海洋生命分子化学特別研究, 海洋生命分子化学特論など

(大学院博士後期課程) 海洋資源機能化学, 特別演習, 特別実験, 特別調査研究など

5. 応募資格・条件

- (1) 博士の学位を有し、博士前期・後期課程の学生の指導に熱意を持って取り組めること。また、学部学生の講義および実験が担当できること。大学において教員として学生指導の経験を有していることが望ましい。
- (2) 海産大型海藻類や海産種子植物の生長・代謝特性や環境応答・適応機構の生理生態学的解析や分子解析に関する優れた研究実績を有すること。
- (3) 海産大型海藻類由来成分の定性・定量分析に関する業績、およびヒトの健康維持に寄与する海産大型海藻類由来成分の機能性解析とその応用に関する業績を有すること。
- (4) 海産大型海藻類の育種、種判別、病障害発症の抑制、製品の品質評価に関する研究を、PCR等の分子生物学的手法によって遂行できること。
- (5) 地域圏大学としての三重大大学の目標を理解し、地場産業の育成につながる産学共同研究に積極的に取り組む意思があること。

*男女共同参画の観点から女性研究者の積極的な応募を望みます。

6. 応募書類（各1部を提出）

- (1) 履歴書（写真貼付；高等学校卒業以降の学歴，職歴，学位取得年月日と論文題目，所属学会，その他学会賞などの受賞歴，資格など）
- (2) 業績目録（原著論文，著書，総説，その他について，項目ごとに分けて発表時期の新しいものから順に並べ番号を付すこと）。原著論文については，自らの貢献度や実際に担当した部分について説明する文章（各200字程度）を添えること。
- (3) 上記業績目録に掛かる現物もしくは別刷（コピー可）（代表的なもの10編）
- (4) 研究費獲得実績，プロジェクト参加実績一覧
- (5) 教育実績一覧
- (6) 社会連携に関する実績一覧
- (7) 管理運営に関する実績一覧
- (8) これまでの教育研究活動に関する概要（A4判，1000字程度）。業績目録（2）の文献整理番号を引用のこと。
- (9) 着任後の教育研究活動に関する抱負（A4判，1000字程度）。特に学部学生に対する海洋生物化学教育における自らの取り組みについて説明してください。
- (10) 応募者の連絡先（住所，電話番号，電子メールアドレス）
- (11) 応募者についての照会先（2名：氏名，所属，役職，電話番号，電子メールアドレスなど）

なお，応募書類の返却はいたしません。

7. 応募期間

平成29年5月1日（月）～平成29年5月31日（水）（必着）

8. 選考方法

書類審査を主としますが，選考の過程で面接を行う場合があります。
面接の場合の旅費は，自己負担となります。

9. 着任時期

平成29年8月以降のできるだけ早い時期

10. 応募書類提出先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科生物圏生命科学専攻

専攻長 教授 古丸 明

(持参または郵送。郵送の場合は簡易書留で「生物圏生命科学専攻教員公募書類在中」と朱書きのこと)

11. 問い合わせ先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科生物圏生命科学専攻海洋生命分子化学講座

講座主任 教授 岡垣 壮

TEL : 059-232-1211 (三重大学代表)

E-mail: okagaki@bio.mie-u.ac.jp

12. 参考

海洋生命分子化学講座教員一覧 (平成29年4月1日現在)

教育研究分野	教授	准教授	助教
海洋生物化学	(本公募)	柿沼 誠	
水圏生物利用学	田丸 浩		
水圏材料分子化学		伊藤 智広	
生物物性学	岡垣 壮	大井 淳史	
生体高分子化学	加納 哲*	船原 大輔	
海洋微生物学	福崎 智司	田中 礼士	
水産物品質学	青木 恭彦**		岡崎 文美
海洋食糧化学		柴田 敏行	

*三重大学理事, ** 大学院：地域イノベーション研究科, 学部：生物資源学部

生物資源学研究科のホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp>

生物圏生命科学専攻のホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp/academics/undergraduate/departments/dep03/index.html>

以上